

A 表

(裏面)

北海道檜山北高等学校

全日制課程

学科

総合

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年		2 年		3 年		計		
			必修		必修	総合選択	自由選択	必修		総合選択	自由選択
農業	農業と環境	3～6			4				0～4		
	課題研究	2～6					4		0～4		
	野菜	4～8					4		0～4		
	草花	4～8			4				0～4		
	生物活用	2～5					2		0～2		
	グリーンライフ	2～6					2		0～2		
	○食品加工	3					3		0～3		
商業	簿記	2～6			4		2		0～6		
	情報処理	2～6			*②4		*②3		0～4		
	ビジネス情報	2～6					3		0～3		
	○簿記実務	4					4		0～4		
家庭	生活と福祉	2～6					2		0～2		
	服飾文化	2～4					2		0～2		
	服飾手芸	2～4			2				0～2		
	○生活教養	2					2		0～2		
情報	情報デザイン	2～8			4				0～4		
音楽	音楽史	2～4						2	0～2		
	楽器	2～8					4		0～4		
	○ソルフェージュ	2～4				2			0～2		
美術	○絵画	2～4				2			0～2		
英語	異文化理解	2～6					2		0～2		
理数	○環境科学	2					2		0～2		
工芸	○工芸基礎	2					2		0～2		
○産業社会	○産業社会と人間	2	2						2		
各学科に共通する各教科・科目の計			27		5	12～22	0～2	4	5～24	0～3	53～82
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			2		0	0～10	0～2	0	0～17	0～2	2～31
総合的な学習の時間 (名称)		3～6			2			1		3	
合計			29		29			29		87	
特別活動	ホームルーム活動		1		1			1		3	
教育課程に係るその他の事項											
卒業までに修得させる単位数			74 単位			卒業に必要な履修と修得の単位数		○ 1 分離している 2 分離していない			
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定		○ 1 実施している 2 実施していない					
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (大学、高等専門学校等 ○ 技能審査等 ○ ボランティア活動等) 2 実施していない								
総合的な学習の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備考			1 総合選択科目群(系列)として、人文・自然科学、生活文化、環境・生産技術、情報ビジネスの4系列を開設している。 2 2、3年次は総合選択科目、自由選択科目から合計22単位選択して履修する。 3 必修科目は標準単位以上必ず履修する。 4 学習指導要領に定められた順序で履修する。(理科について、人文・自然科学系列に設定する物理基礎及び化学基礎は2年次前期に履修・修得認定を行い、物理及び化学の履修は2年次後期からとする。外国語について、英語表現1の履修は2年次後期からとする。) 5 *① 2つ以上の系列に設定 *② 重複履修禁止								

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番縦型とする。